

# 技術評価証

## 【技術名称】

現場施工可能なアプセットバット溶接によるせん断補強筋

## 【依頼者】

株式会社恵信工業

## 【有効期間】

下記発行日から5年間

## 【技術評価】

技術評価委員会は、評価を依頼された「現場施工可能なアプセットバット溶接によるせん断補強筋」の評価対象項目について厳正かつ慎重に審議を行い、以下の通り評価した。

溶接継手が品質を満足していることを、外観検査および引張試験で確認した。

### 1. 外観検査

外観検査により、

- ・測定の結果、すべての試験片の膨らみ径が、 $1.1d$  ( $d$ : 鉄筋呼び径) 以上ある
- ・膨らみ等形状に異常がない

ことを確認した。

### 2. 引張試験

引張試験により、引張強さがJIS G 3112「鉄筋コンクリート用棒鋼」に示す規格値を満足し、母材破断することを確認した。

### 「現場施工可能なアプセットバット溶接によるせん断補強筋」を適用する場合の留意事項

#### 1. 本技術の適用範囲

使用する鉄筋の種類は、下記に示す JIS G 3112 (鉄筋コンクリート用棒鋼) の規格品で、鉄筋径はD13~D32とする。

鉄筋種類 SD295A、SD345、SD390 (JIS G3112)

呼び径 D13、D16、D19、D22、D25、D29、D32

#### 2. 本技術の留意点

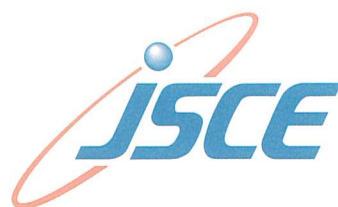
適用範囲以外の鉄筋種類、呼び径の鉄筋は適用外とする。

本技術の施工は「ピタットフープ製造要領書」に従って行い、アプセットバット溶接有資格者が行うこととする。

3. その他留意事項は、「現場施工可能なアプセットバット溶接によるせん断補強筋」に関する技術評価報告書(土木学会 技術推進ライブラリー No.24)」による。

以上

令和2年3月13日



公益社団法人 土木学会

会長 林 康雄

\*以前用いていた「ピタットフープ」を「GTフープ」に変更致しました。  
現在は「GTフープ製造要領書」になります。 令和4年1月15日